

## 日本遺産 芦浦観音寺 春の一般公開



春の特別拝観です。重要文化財 木造阿弥陀如来立像、重要文化財 木造地藏菩薩立像が里帰りします。

🕒 5月4日(月・祝)、5日(火・祝)

10:00~15:00(受付14:30まで)

📍 芦浦観音寺(芦浦町) ¥500円

🚗 駐車場あり(10台程度)

🗨️ 市観光ボランティアガイド協会(草津二、くさつ夢本陣1階)

☎️ FAX563-3700

• 商工観光労政課(4階)

☎️561-2351、FAX561-2486

## 湖南農業高校の生徒が農産物を直売します



農業の次世代を担う湖南農業高校の生徒が一つ一つ大切に育てた、夏野菜を中心とした苗が買える貴重な機会です。完売次第終了ですので、お早めにどうぞ。当日は生徒も売り場に立つ予定です。

🕒 4月18日(土) 10:00~13:00

📍 フェリエ南草津1階(野路一)

🗨️ 農林水産課(4階)

☎️561-2347、FAX561-2486

✂️キリトリ

### 水生植物公園 みずの森

〒525-0001 下物町1091  
☎️568-2332  
FAX568-0955

# 歴史ギャラリー

本陣当主の正装—大名から賜った“袴”—

No.221

この衣装は、江戸時代の武家の公服や礼服として使われた「袴」で、史跡草津宿本陣に残されているものです。「上下」とも書きますが、文字通り上半身に

着る袖のない上着である肩衣と、下半身には袴(はかま)のセットで、同一の生地で作られていることが特徴です。下に小袖を着て、その上から袴を着用します。武家の礼服であった袴が、なぜ本陣に残されているのでしょうか。本陣当主は、大名などが本陣に休泊する際、その大名家の家紋がついた袴を着用し、対応したと伝わりますが、そのことを示す史料はありません。

現存する袴の家紋は、よく田中七左衛門本陣を利用していた大名家などのもので、写真は膳所藩主・本多家のものです。これらの袴は、大名家から拝受したものと考えられており、36セットが、箆(はら)等に収められた上で、藩の名称な

どが張られ、保管されていました。肩衣の形は、大きく分けて曲線状のものと同様な直線状のものがあり、これらにより時期を推定できま

す。肩の形状が曲線状になるのは、寛政年間(1789~1801年)前後に流行し、幕末頃には穏やかな直線をもつものが一般化したといわれています。これらのことから、伝世する袴は18世紀末頃~19世紀頃に制作されたものであることが分かります。



▲袴(本多家)

大名から拝受したという歴史とともに、その形状から肩衣の変遷を知ることのできる大変貴重な資料です。袴は、4月25日(土)から開催の草津宿本陣一般公開30周年記念オープニング企画「草津宿と本陣」の中で展示していますので、ぜひお越しください。

幕末頃には穏やかな直線をもつものが一般化したといわれています。これらのことから、伝世する袴は18世紀末頃~19世紀頃に制作されたものであることが分かります。

肩の形状が曲線状になるのは、寛政年間(1789~1801年)前後に流行し、幕末頃には穏やかな直線をもつものが一般化したといわれています。これらのことから、伝世する袴は18世紀末頃~19世紀頃に制作されたものであることが分かります。

幕末頃には穏やかな直線をもつものが一般化したといわれています。これらのことから、伝世する袴は18世紀末頃~19世紀頃に制作されたものであることが分かります。

🗨️ 草津宿街道交流館(草津三) ☎️567-0030、FAX567-0031

## Kusatsu Information

いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふえむ草津(FM78.5MHz)「声の広報」



スマートフォン用アプリ  
●マチイロ  
●SideBooks(ちいき本棚)



市の花 アオバハ



市の木 キンモクセイ

市公式ソーシャルメディア



草津市メール 配信サービス

市の情報をメールで 配信するサービス



くさつチャンネル

動画や、びわ湖放送(BBC)の草津スケッチも!



2月28日現在(対前月比)

- 人口 141,264(-10)
- 世帯数 65,771世帯(+22)
- 男 70,663人(-28)
- 女 70,601人(+18)